

令和 6 年 4 月 1 日

令和 6 年度
くらしき作陽大学学則

学校法人 作 陽 学 園

第1章 総則

第1条 本学を くらしき作陽大学 と称し、英文では KURASHIKI SAKUYO UNIVERSITY と表示する。

第2条 本学は、大乗佛教に基づく宗教的情操教育により豊かな人間性を涵養するという建学の精神に則り、広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究して、心豊かにいきいきと生きる職業人を育成し、学術の中心として社会の発展に寄与することを目的とする。

第3条 本学に音楽学部、食文化学部、および子ども教育学部を置く。

- ② 音楽学部は、音楽学科をもって構成し、食文化学部は、現代食文化学科、栄養学科をもって構成し、子ども教育学部は子ども教育学科をもって構成する。
- ③ 各学部及び学科の教育研究上の目的は別に定める。

第4条 本学の学生定員は次記のとおりである。

音楽学部	入学定員	音楽学科	60名
	第3年次編入学定員	音楽学科	20名
	収容定員	音楽学科	280名
食文化学部	入学定員	現代食文化学科	80名
		栄養学科	80名
	第3年次編入学定員	栄養学科	16名
子ども教育学部	入学定員	現代食文化学科	320名
		栄養学科	352名
子ども教育学部	入学定員	子ども教育学科	150名
	第3年次編入学定員	子ども教育学科	7名
	収容定員	子ども教育学科	614名

第2章 学年・学期及び休業日

第5条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

- ② 前項の規定にかかわらず学長は、学年の始期及び終期を変更することができる。

第6条 学年を前期、後期の2期に分ける。なお、期間については、別に定める本学の学年暦による。

- ② 前項の規定にかかわらず学長は、各期の始期及び終期を変更することができる。

第7条 休業日は次の各号の通りである。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- (3) 学校創立記念日（5月2日）
- (4) 春期、夏期および冬期休業日においては、別に定める本学の学年暦による。
- ② 前項に規定する休業日において、必要ある場合は授業その他を行うことがある。また、休業日は臨時に定めることができる。

第3章 修業年限および入学資格

第8条 修業年限は次のとおりである。

音楽学部	音楽学科	4年
食文化学部	現代食文化学科	4年
	栄養学科	4年

子ども教育学部 子ども教育学科 4年
② 在学できる最長の期間は8年とする。

第8条の2 本学が教育上有益と認めるときは、前条の規定にかかわらず、学生が職業を有している等の事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する旨を申し出たときは、その計画的な履修を認めることができる。
② 前項の学生（以下、「長期履修学生」という）の修業年限、在学年限については、別に定める。

第9条 入学資格は次の各号のとおりである。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）
 - (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (6) 文部科学大臣の指定した者
 - (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
 - (9) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
- ② 前項の規定にかかわらず、第3年次編入学生の入学資格は次の各号のとおりとする。
- (1) 短期大学を卒業した者
 - (2) 高等専門学校を卒業した者
 - (3) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を修了した者
 - (4) 前各号に掲げる者と同等以上の学力を有すると認められる者

第4章 授業科目及びその履修方法並びに卒業

第10条 授業科目及びその履修方法は次の通りである。

- (1) 授業科目はこれを別表第1、第3-1、第3-2、第3-3の如く必修科目及び選択科目に分け、各学年に配当して教育課程を編成し、所定の単位を履修させる。ただし、第3年次編入生は、同学年次生の教育課程を適用する。
また、上記授業科目は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所でも履修させることができる。
- (2) 1年間の授業を行う期間は、35週にわたることを原則とする。
- (3) 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれか、又はこれらの併用による授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位として単位数を計算するものとする。ただし、個人指導による実技の授業については、本学が定める時間の授業をもって1単位とすることができます。
- (4) 前号の規定にかかわらず、卒業研究等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。
- (5) 本学音楽学部音楽学科を卒業するためには、4年以上在学し、別表第1に掲げる全学共通科目、学科開講科目の中から、合計124単位以上を修得しなければならない。
- (6) 本学食文化学部現代食文化学科を卒業するためには、4年以上在学し、別表第3-1に掲げる全学共通科目、学科開講科目の中から、合計124単位以上を修得しなければならない。ただし、指定された科目については、他の学科の科目について修得した単位をこれに含めることができる。
- (7) 本学食文化学部栄養学科を卒業するためには、4年以上在学し、別表第3-2に掲げる全学共通科目、

学科開講科目の中から、合計124単位以上を修得しなければならない。ただし、指定された科目については、他の学科の科目について修得した単位をこれに含めることができる。

- (8) 本学子ども教育学部子ども教育学科を卒業するためには、4年以上在学し、別表第3-3に掲げる全学共通科目、学科開講科目の中から、合計124単位以上を修得しなければならない。
- (9) 授業科目を履修した学生に対しては、試験その他の本学が定める適切な方法により学修の成果を評価して単位を与えるものとする。
- ② 授業科目の成績は、秀、優、良、可、不可の5種の評語をもって表し、秀、優、良、可を合格とする。その評点は次のとおり定める。ただし特殊の科目については事情によって認定、あるいは不認定と評価することがある。

秀	100点～90点
優	89点～80点
良	79点～70点
可	69点～60点
不可	59点以下

- ③ 前項の成績評価による学業結果を総合的に判断する指標として、GPA(Grade Point Average)を用いる。
- ④ 前項に定めるGPAは、成績評価のうち、秀につき4、優につき3、良につき2、可につき1、不可につき0を、それぞれ評価点として与え、各授業科目の評価点にその単位数を乗じて得た積の合計を、登録科目の総単位数で除して算出する。
- ⑤ 前項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

第10条の2 学生が1年間に履修科目として登録できる単位数は、学部の定めるところによる。必要な事項は別に定める。

第11条 教育職員免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、第10条第1項第5号より第8号にいたる規定による外、教育職員免許法及び同法施行規則に定める別表5の所要の単位を修得しなければならない。

- ② 本学において当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は、次の表に掲げるとおりである。

学部	学科	教員の免許状の種類（免許教科）
音楽学部	音楽学科	中学校教諭一種免許状（音楽） 高等学校教諭一種免許状（音楽）
食文化学部	現代食文化学科	中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭）
	栄養学科	栄養教諭一種免許状
子ども教育学部	子ども教育学科	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状 特別支援学校教諭一種免許状

第11条の2 本学の食文化学部現代食文化学科又は栄養学科において栄養士の免許を受けようとする者は、栄養士法施行規則に基づく所定の科目の単位を修得しなければならない。

第11条の3 本学の食文化学部栄養学科において、栄養士法第5条の3第4号に定める資格を得るために、管理栄養士学校指定規則に基づく所定の科目の単位を修得しなければならない。

第11条の4 本学食文化学部現代食文化学科及び栄養学科に食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成課程を置く。

- ② 食品衛生管理者及び食品衛生監視員資格を取得しようとする者は、食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成施設の指定基準に定めるところにより栄養学科については別表第7、現代食文化学科については別表第8に定める所要の単位を修得しなければならない。

- 第11条の5 児童福祉法令に基づく保育士の資格を取得しようとする者は、子ども教育学部子ども教育学科に在籍し、第10条の(8)に規定する卒業の要件を充足し、かつ児童福祉法施行規則に定める科目及び単位を修得しなければならない。
② 子ども教育学部子ども教育学科の指定保育士養成施設としての入学定員は120名とする。
③ 子ども教育学部子ども教育学科の指定保育士養成施設としての第3年次編入学定員は7名とする。

第12条 本学に4年以上在学し、第10条に定める授業科目の単位を修得した者については、学部教授会の意見を聴き学長が卒業を認定し卒業証書を授与する。

- ② 前項及び第10条の規定にかかわらず、第3年次編入学生で、編入学後本学に2年以上在学し卒業に必要な授業科目の単位を修得した者については、学部教授会の意見を聴き学長が卒業を認定し卒業証書を授与する。
③ 第1項及び第2項の卒業の認定及び卒業証書の授与は、学年の途中においても、学期の区分に従い、行うことができる。

第5章 学士の学位の授与

第13条 本学音楽学部音楽学科、食文化学部現代食文化学科、栄養学科および子ども教育学部子ども教育学科において、第10条に定める所定の単位を修得し、第12条による卒業の認定を受けた者には、音楽学部卒業生に学士（音楽）、食文化学部卒業生に学士（食物）、子ども教育学部卒業生には学士（子ども教育学）の学位を授与する。

第6章 入学・退学・休学及び転学

第14条 本学の入学期は毎年4月とする。ただし、学長は学部教授会の意見を聴き後期からの入学を認めることがある。

- ② 入学志願者は、願書に、別表6のとおりの入学検定料を添えて学長に提出しなければならない。提出の時期、方法、提出すべき書類等については別に定める。

第15条 入学を許可された者は、所定の在学保証書、誓約書のほか別に定める書類を学長に提出しなければならない。

第16条 学生が疾病その他の事由により、2ヶ月以上にわたっても出席の見込みがないときは、休学を命ずることがある。1期または1年間休学する場合は当該期間の授業料その他の諸納付金を免除するが、別に定める在籍料を納入しなければならない。

- ② 休学の期間は1年を超えることができない。ただし、特別の事由がある場合は、願い出により引き続き更に1年以内に限り休学することができる。
③ 休学の期間は、通算して4年を超えることができない。休学期間は修業年限に算入しない。

第16条の2 第8条の2に規定する長期履修学生の休学については、別に定める。

第17条 学生が疾病その他やむを得ない事由のため、休学、退学又は転学をする時は、その理由を詳記して、保証人から学長に願い出なければならない。

- ② 本学において教育上有益と認めるときは、外国の大学との協議により、学生に休学することなく当該外国の大学等に留学し学修することを認めることがある。
③ 前号の実施に関して必要な事項については、別に定める。
④ 他の大学学部の1年次又は2年次の課程を修了した後、本学に転入学を希望する者、あるいは、本学内で転学科を希望する者については、欠員のある場合に限り、学科、修得単位数を勘案して、許可するものとする。

第18条 休学期間満了のとき又は休学期間内であっても、その理由が消滅したときは、学長の許可を得て復学することができる。

第19条 次の各号の一に該当する者は、学長が除籍することができる。

- (1) 第8条に規定する在学年限を超えた者。
(2) 死亡又は行方不明の者。
(3) 正当な理由なく授業料その他の諸納付金納入の義務を怠った者。
(4) 第16条に定める休学期間を超えた者。

- (5) 本学に就学する意志がないことが明らかになった者。
- ② 前項3号の規定により除籍となった者が、未納分の授業料その他の諸納入金を完納したときは、退学とする。

第19条の2 第8条の2に規定する長期履修学生の除籍については、別に定める。

第20条 願いにより本学を退学した者が、退学後3年以内に再入学を希望するときは、選考のうえ入学を許可することができる。この場合、退学前に修得した単位の全部又は一部をすでに修得したものとして、認めることができる。この認定は学部教授会の意見を聴き学長が行う。

- ② 再入学の場合の入学検定料は、当該学科の新規入学検定料と同額とし、その他の必要な手続は別に定める。

第21条 本学が教育上有益と認めるときは、学生が本学の定めるところにより他の大学、専門職大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- ② 前項の規定は、学生が外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学を含む。）又は外国の短期大学に留学する場合及び外国の大学又は外国の短期大学が行なう通信教育における授業科目を我が国において履修する場合について準用する。

第21条の2 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。

- ② 前項により与えることのできる単位数は、前条第1項及び第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

第21条の3 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学、専門職大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む）を、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- ② 前項の規定は、第21条第2項の場合に準用する。
- ③ 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行なった前条第1項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。
- ④ 前3項により修得したものとみなす、又は与えることのできる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第21条第1項並びに第2項並びに前条第1項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

第21条の4 外国人で大学等において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、選考の上、外国人留学生として入学を許可することがある。

- ② 外国人留学生について必要な事項は別に定める。

第21条の5 第3年次編入学生が編入学前に他の大学、専門職大学、短期大学または高等専門学校において修得した単位のうち、教育上有益と認めるものについては、本学において修得したものとして認定することができる。

第7章 賞罰

第22条 学長は教育上必要と認めたときは、別に定める手続きを経て学生を褒賞し又は懲戒を行う。

- ② 懲戒は次のとおりである。

訓告 停学 退学

第23条 前条に掲げた退学の取扱いを受ける者は次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 性行不良で改悛の見込みがないと認めた者
(2) 学力劣等で卒業の見込みがないと認めた者
(3) 正當の理由なくして出席しない者
(4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第8章 入学金・授業料及び学資貸与等

第24条 入学を許可された者は所定の期日までに入学金を納入しなければならない。

- ② 授業料は各期の始めにその半額ずつを納入するものとする。
- ③ 入学金、授業料等の金額については別表6のとおりである。ただし、学長が必要と認めた者については、この額を減免することがある。
- ④ 第2号の規定に関わらず、特別の事情があると認められる者は、願い出により延納を認めることができる。
既納の授業料、入学金等はこれを返還しない。

第24条の2 第8条の2に規定する長期履修学生の入学金、授業料等については別に定める。

第25条 専門実技に優れた学生又は、品行方正、学術優秀、身体強健で、学資の支弁が困難と認められる学生に対しては、授業料及び入学金等を減免し又は、学資を貸与することがある。

- ② 減免又は貸与の額は別に定める。

第9章 職員組織

第26条 本学に学長、教授、准教授、助教及び助手をおく。

ただし、助教の職にある者で栄養士法施行規則等に基づく演習、実験、実習又は実技を伴う授業科目の補助を行う者については、栄養士法施行規則等に基づく「助手」と位置づける。

- ② 本学に前項のほか、副学長、学部長、講師その他必要な職員をおくことができる。
- ③ 学長は、教授、准教授、講師、助教及び助手を統督する。副学長は学長を補佐し、学長事故ある時はその代行をする。
- ④ 本学に事務室を設け、事務員をおく。事務員は学長の指揮監督を受け、諸般の事務を掌る。
- ⑤ 本学に名誉学長及び名誉教授をおくことができる。

第10章 学部教授会

第27条 本学の各学部に教授会（以下「学部教授会」という。）を置く。

- ② 学部教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了
 - (2) 学位の授与
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学部教授会の意見を聞くことが必要なものとして学長が定めるもの
- ③ 学部教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長その他の学部教授会が置かれる組織の長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

第28条 学部教授会には、准教授その他の職員を加えることができる。

第29条 全ての学部からの学部教授会に属する一部の者を以て構成する代議員会を置く。

第30条 学部教授会は、別に定めるところにより、代議員会の意見を以て、学部教授会の意見とすることができる。

第31条 学部教授会及び代議員会は、構成員の半数以上の出席がなければ、これを開くことができない。

第32条 学部教授会及び代議員会に関する必要な事項は別に定める。

第11章 自己点検、自己評価

第33条 本学の教育、研究の充実を図るため、自己点検、自己評価を行う。

- ② 自己点検、自己評価に関する実施方法等については別に定める。
- ③ 授業の内容及び方法の改善を図るために組織的な研修及び研究を実施する。実施方法等については別に定める。

第12章 科目等履修生等

第34条 特定の研究題目について、指導教員のもとで専門の研究を行うことを希望する者があるときは、選考の上、研究生として入学を許可することができる。

- ② 本学に設置する授業科目の履修を希望する者に対しては、選考の上科目等履修生としてこれを許可することができる。
- ③ 本学に設置する授業科目の聴講を希望する者に対しては、選考の上聴講生としてこれを許可することができる。

第35条 科目等履修生が所定の時数を授業に出席した場合には、試験を受け、その成績に基づいて単位の修得を認定される。

第36条 科目等履修生及び聴講生の入学検定料、入学金、受講料、は別表第7のとおりである。

第37条 科目等履修生が単位を修得した場合は、科目等履修生単位修得証明書を交付する。

第38条 第5条から第7条まで第10条第2号、第3号、第14条及び第22条の規定は科目等履修生にもこれを準用する。

- ② 研究生、科目等履修生、聴講生に関して、第34条から第37条まで及び前項に定める以外の事項については別に定める。
- ③ 文部科学大臣の定めるところにより、本学学生以外の者を対象とした特別の課程を編成し、これを修了した者に対し、修了の事実を証する証明書を交付することができる。
- ④ 前項の実施方法等については別に定める。

第13章 附属施設

第39条 本学の目的使命を達成するために図書館を設ける。

- ② 図書館の運営に関する規程は、これを別に定める。

第14章 厚生・補導

第40条 本学学生の厚生、補導のために必要な組織をおく。

- ② 厚生・補導のための組織・業務に関する規程はこれを別に定める。

第15章 補 則

第41条 本学則施行に関する細則は、別に学長がこれを定める。

附則

- ・本学則は平成4年4月1日からこれを施行する。
但し、第13条の規定は、平成3年7月1日から適用する。
- ・本学則は平成5年4月1日からこれを施行する。
- ・本学則は平成6年4月1日からこれを施行する。
- ・本学則は平成7年4月1日からこれを施行する。
- ・本学則は平成8年4月1日からこれを施行する。
- ・本学則は平成9年4月1日からこれを施行する。

但し、平成9年度から平成12年度において音楽学部音楽学科・音楽教育学科及び食文化学部食生活学科の収容定員は、第4条の規程に関わらず、次のとおりとする。

音楽学部音楽学科 平成9年度 420名 平成10年度 460名 平成11年度 500名 平成12年度 540名	音楽学部音楽教育学科 平成9年度 200名 平成10年度 220名 平成11年度 240名 平成12年度 260名
---	---

食文化学部食生活学科

平成9年度 90名
平成10年度 180名
平成11年度 290名
平成12年度 400名

- ・本学則は平成10年4月1日からこれを施行する。
- ・本学則は平成11年4月1日からこれを施行する。
- ・本学則は平成12年4月1日からこれを施行する。
- ・本学則は平成13年4月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は平成14年4月1日からこれを施行する。

但し、平成14年度から平成17年度において食文化学部食生活学科、食文化学部フードシステム学科、食文化学部栄養学科の収容定員は第4条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

食文化学部食生活学科	食文化学部フードシステム学科
平成14年度 360名	平成14年度 60名
平成15年度 320名	平成15年度 120名
平成16年度 260名	平成16年度 180名
平成17年度 200名	平成17年度 240名

食文化学部栄養学科
平成14年度 80名
平成15年度 160名
平成16年度 256名
平成17年度 352名

また、食文化学部栄養学科の第3年次編入学の規定は、平成16年度から適用する。

2. 第9条第2項第4号の規定は、平成16年度から適用する。

附則

- ・本学則は平成15年4月1日からこれを施行する。

但し、別表1, 2, 3, 3-2, 3-3, 5の教育課程の一部については、平成14年度入学生からこれを適用する。

附則

- ・本学則は平成16年4月1日からこれを施行する。

但し、第10条別表の教育課程の一部については、平成15年度入学生からこれを適用する。

附則

- ・本学則は平成17年4月1日からこれを施行する。

附則

- ・本学則は平成18年4月1日からこれを施行する。ただし、第10条別表3, 3-2の教育課程表の一部については、平成17年度入学生からこれを適用する。

附則

- ・本学則は平成19年4月1日からこれを施行する。

但し、第10条別表2の教育課程表の一部については、平成16年度入学生からこれを適用する。

また、別表3, 3-2の教育課程表の一部については、平成18年度入学生からこれを適用する。

附則

1. 本学則は平成20年4月1日からこれを施行する。

但し、平成20年度から平成23年度においては、音楽学部音楽学科、音楽学部音楽教育学科、食文化学部フードシステム学科、子ども教育学部子ども教育学科の収容定員は第4条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

音楽学部音楽学科	音楽学部音楽教育学科
平成20年度 500名	平成20年度 250名
平成21年度 460名	平成21年度 240名
平成22年度 405名	平成22年度 225名

平成23年度 350 名

平成23年度 210 名

食文化学部フードシステム学科

平成20年度 210 名

平成21年度 180 名

平成22年度 150 名

平成23年度 120 名

子ども教育学部子ども教育学科

平成20年度 80名

平成21年度 160名

平成22年度 260名

平成23年度 360名

また、子ども教育学部子ども教育学科の第3年次編入学の規定は平成22年度から適用する。

2. 別表1, 2, 3-1, 3-2, 3-3, 4, 5, 6, 8, 9の教育課程の一部については、平成20年度入学生からこれを適用する。
3. 別表7の受講料（1単位につき）については、受講科目の当該年度の学則に定める受講料を適用する。

附則

1. 本学則は平成21年4月1日からこれを施行する。

但し、平成21年度から平成23年度においては、食文化学部食産業学科の収容定員は第4条の規程にかかわらず、次のとおりとする。

食文化学部食産業学科

平成21年度 180名

平成22年度 150名

平成23年度 120名

また、別表1, 2, 3-1, 3-2, 3-3, 3-4の教育課程の一部については、平成19年度入学生からこれを適用する。

附則

1. 本学則は平成21年6月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は平成22年4月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は平成23年4月1日からこれを施行する。

2. 改正後の第3条の規定にかかわらず、フードシステム学科及び食産業学科は、平成23年3月31日在学する学生が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

3. 前項の規定により存続する学科における学生の教育に係る事項については、従前の例によるものとする。

4. 平成23年度から平成26年度においては、食文化学部現代食文化学科、食産業学科の収容定員は第4条の規定にかかわらず、次の通りとする。

食文化学部現代食文化学科 食文化学部食産業学科

平成23年度 230名 平成23年度 90名

平成24年度 260名 平成24年度 60名

平成25年度 290名 平成25年度 30名

平成26年度 320名

5. 第10条第1項の(5)については、平成20年度入学生からこれを適用する。

6. 改正後の第11条の5の規定にかかわらず、フードシステム学科及び食産業学科に平成23年3月31日在学する学生が当該学科に在学しなくなるまでの間、当該学科に食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成課程を置くものとする。

附則

1. 本学則は平成24年4月1日からこれを施行する。

但し、別表3-1 食文化学部現代食文化学科の教育課程の一部については、平成23年度入学生からこれを適用する。

附則

1. 本学則は平成25年4月1日からこれを施行する。

但し、別表第1 音楽学部音楽学科の教育課程の一部については、平成24年度入学生からこれを適用する。

平成25年度から平成28年度においては、音楽学部音楽学科、食文化学部現代食文化学科、栄養学科、子ども教育学部子ども教育学科の収容定員は第4条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

音楽学部音楽学科	音楽学部音楽教育学科
平成25年度 370名	平成25年度 160名
平成26年度 390名	平成26年度 110名
平成27年度 415名	平成27年度 55名
平成28年度 440名	

食文化学部現代食文化学科	食文化学部栄養学科
平成25年度 290名	平成25年度 352名
平成26年度 320名	平成26年度 352名
平成27年度 324名	平成27年度 348名
平成28年度 328名	平成28年度 344名

子ども教育学部子ども教育学科

平成25年度 390名

平成26年度 420名

平成27年度 437名

平成28年度 454名

また、第3年次編入学の規定は平成27年度から適用する。

附則

1. 本学則は平成26年4月1日からこれを施行する。

ただし、第3年次編入学の規定は平成27年度から適用し、平成26年度から平成29年度においては、食文化学部現代食文化学科、栄養学科の収容定員は次のとおりとする。

食文化学部現代食文化学科	食文化学部栄養学科
平成26年度 320名	平成26年度 352名
平成27年度 320名	平成27年度 352名
平成28年度 320名	平成28年度 352名
平成29年度 320名	平成29年度 352名

2. 第8条の2、第16条の2、第19条の2及び第24条の2の規定は、当分の間、音楽学部のみ適用する。

附則

1. 本学則は平成27年4月1日からこれを施行する。

ただし、第11条の5別表第10の食文化学部現代食文化学科食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成課程 必修科目表の一部については、平成24年度入学生からこれを適用する。

2. 平成27年度から平成30年度においては、音楽学部音楽学科、子ども教育学部子ども教育学科の収容定員は第4条の規定にかかわらず、次の通りとする。

音楽学部音楽学科	子ども教育学部子ども教育学科
平成27年度 400名	平成27年度 477名
平成28年度 360名	平成28年度 534名
平成29年度 320名	平成29年度 574名
平成30年度 280名	平成30年度 614名

附則

1. 本学則は平成28年4月1日からこれを施行する。

2. 音楽学部音楽学科の専門に関する科目の専修科目に「社会福祉概論」(2単位)を平成27年度入学生用に設け適用する。

3. 音楽学部音楽学科の専門に関する科目の共通科目「室内楽特別講座」(1単位)については、平成27年度入学生からこれを適用する。

4. 子ども教育学部子ども教育学科の専門に関する科目の「教育実習Ⅰ・Ⅱ」(各2単位)については、平成25年度入学生からこれを適用する。

附則

1. 本学則は平成29年4月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は平成30年4月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は平成30年10月23日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は平成31年4月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は令和2年4月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は令和3年4月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は令和4年4月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は令和5年4月1日からこれを施行する。

附則

1. 本学則は令和6年4月1日からこれを施行する。

別表第1 音 楽 学 科 教 育 課 程 (その1)

科目区分	科 目 名	単位数		科 目 区分	科 目 名	単位数	
		必修	選択			必修	選択
全 学 共 通 科 目	創立者松田藤子の志	1		全 学 共 通 科 目	日本の生活と文化I		2
	創立者松田藤子の教え	1			日本の生活と文化II		2
	キャンパスライフデザイン I	2			日本の生活と文化III		2
	キャンパスライフデザイン II	2			日本の生活と文化IV		2
	ITリテラシー基礎	2			日本語 I		1
	ラーニングスキルズ	1			日本語 II		1
	日本国憲法	2			日本語 III		1
	心理学	2			日本語 IV		1
	キャリアライフデザイン	1			日本語 V		1
	Basic English A	1			日本語 VI		1
	Basic English B	1			日本語 VII		1
	Advanced English A	1			日本語 VIII		1
	Advanced English B	1			日本語中級 I		1
	健康科学	1			日本語中級 II		1
	健康スポーツ	1			日本語中級 III		1
	マリンスポーツ	1			日本語中級 IV		1
	ウィンタースポーツ	1			日本語上級 I		1
	ひとの心を動かすひとになる講座	1			日本語上級 II		1
	英会話	1			日本語上級 III		1
	フランス語会話	1			日本語上級 IV		1
	イタリア語会話	1					
	ドイツ語会話	1					
	中国語会話	1					
	実践英会話	1					
	くらしき学講座	1					
	コミュニケーションデザイン	1					
	若衆実践演習	2					
	データサイエンス	2					
	大乗仏教から学ぶ人間形成 I	1					
	大乗仏教から学ぶ人間形成 II	1					
	ワークライフデザイン	2					
	社会人マナー講座	1					
	新聞活用教育(NIE)	1					
	英語資格・検定セミナー	2					
	インターンシップ	2					
	実践コミュニケーション	2					
	仕事で役立つパソコン活用法	2					
						計	13 60

別表第1 音 楽 学 科 教 育 課 程 (その2)

科目区分	科 目 名	単位数		科目区分	科 目 名	単位数	
		必修	選択			必修	選択
	音楽基礎理論	1			職業音楽人キャリアⅠ	1	
	音楽理論	2			職業音楽人キャリアⅡ	1	
	ソルフェージュⅠ	1			社会人基礎力トレーニングⅠ	1	
	ソルフェージュⅡ	1			社会人基礎力トレーニングⅡ	1	
	ソルフェージュⅢ	1			音楽人地域フィールドワーク	1	
	ソルフェージュⅣ	1			教師力養成講座(基礎編)	2	
	和声学Ⅰ	1			教師力養成講座(応用編 教職教養試験対策)	2	
	和声学Ⅱ	1			教師力養成講座(応用編 一般教養試験対策)	2	
	和声学Ⅲ	1			教師力養成講座(応用編 専門教養試験対策Ⅰ)	2	
	和声学Ⅳ	1			教師力養成講座(応用編 専門教養試験対策Ⅱ)	2	
	対位法Ⅰ	1			教師力養成講座(実践編 人物・実技試験対策)	2	
	対位法Ⅱ	1			教師力養成講座(実践編 総合対策)	2	
	指揮法	1			音楽隊筆記試験対策講座	1	
	作・編曲法	2			民間企業就活対策講座	1	
	管弦楽法概論	2			ピアノグレード取得講座Ⅰ	1	
	音楽分析	2			ピアノグレード取得講座Ⅱ	1	
	楽器のための音響学	2			電子オルガングレード取得講座Ⅰ	1	
	ボピュラー音楽制作演習	1			電子オルガングレード取得講座Ⅱ	1	
	民族音楽概説	2			レスナー養成講座	2	
	吹奏楽の歴史と魅力	2			コンサートホールマネジメント	2	
	ボピュラージャズ演習	1			音楽貢献実践A	1	
	日本芸能史	2			音楽貢献実践B	1	
	日本音楽史	2			音楽科教育法Ⅰ	2	
	西洋音楽史	2			音楽科教育法Ⅱ	2	
	音楽美学Ⅰ	2			音楽科教育法Ⅲ	2	
	音楽美学Ⅱ	2			音楽科教育法Ⅳ	2	
	副科声楽Ⅰ	1			ロシア史	2	
	副科声楽Ⅱ	1			ロシア音楽史	2	
	副科声楽Ⅲ	1			現代ロシア音楽文化	2	
	副科声楽Ⅳ	1			現代音楽論	2	
	副科ピアノ演習Ⅰ	1			西洋音楽史詳説Ⅰ	2	
	副科ピアノ演習Ⅱ	1			西洋音楽史詳説Ⅱ	2	
	副科ピアノ演習Ⅲ	1			西洋音楽史詳説Ⅲ	2	
	副科ピアノ演習Ⅳ	1			西洋音楽史詳説Ⅳ	2	
	副科ピアノⅠ	1			ロシア語Ⅰ	1	
	副科ピアノⅡ	1			ロシア語Ⅱ	1	
	副科ピアノⅢ	1			ロシア語Ⅲ	1	
	副科ピアノⅣ	1			ロシア語Ⅳ	1	
	副科ピアノⅤ	1			ロシア語Ⅴ	1	
	副科ピアノⅥ	1			ロシア語Ⅵ	1	
	副科ピアノⅦ	1			ロシア語Ⅶ	1	
	副科ピアノⅧ	1			ロシア語Ⅷ	1	
	教育指導ピアノⅠ(伴奏法を含む)	1			ロシア語会話Ⅰ	1	
	教育指導ピアノⅡ(伴奏法を含む)	1			ロシア語会話Ⅱ	1	
	日本伝統芸能演習Ⅰ(日本の伝統的な歌唱を含む)	1			ロシア語会話Ⅲ	1	
	日本伝統芸能演習Ⅱ(和楽器を含む)	1			ロシア語会話Ⅳ	1	
	合唱Ⅰ	1			ロシア語会話Ⅴ	1	
	合唱Ⅱ	1			ロシア語会話Ⅵ	1	
	合唱Ⅲ	1			ロシア語会話Ⅶ	1	
	合唱Ⅳ	1			ロシア語会話Ⅷ	1	
	合唱Ⅴ	1			ロシア語Ⅰ演習	1	
	合唱Ⅵ	1			ロシア語Ⅱ演習	1	
	教育指導吹奏楽Ⅰ	1			ロシア語Ⅲ演習	1	
	教育指導吹奏楽Ⅱ	1			ロシア語Ⅳ演習	1	
	教育指導吹奏楽Ⅲ	1			主科レッスンⅠ	4	
	教育指導吹奏楽Ⅳ	1			主科レッスンⅡ	4	
	教育楽器演奏(合奏を含む)	1			主科レッスンⅢ	4	
	リコーラスアンサンブルⅠ	1			主科レッスンⅣ	4	
	リコーラスアンサンブルⅡ	1			主科レッスンⅤ	4	
	リコーラスアンサンブルⅢ	1			主科レッスンⅥ	4	
	リコーラスアンサンブルⅣ	1			主科レッスンⅦ	4	
	リコーラスアンサンブルⅤ	1			主科レッスンⅧ	4	
	リコーラスアンサンブルⅥ	1			主科レッスンⅠ	3	
					主科レッスンⅡ	3	
					主科レッスンⅢ	3	
					主科レッスンⅣ	3	
					主科レッスンⅤ	3	
					主科レッスンⅥ	3	
					主科レッスンⅦ	3	
					主科レッスンⅧ	3	

別表第1 音 楽 学 科 教 育 課 程 (その3)

科目区分	科 目 名	単位数		科目区分	科 目 名	単位数	
		必修	選択			必修	選択
	第一専攻レッスン I	2			キャンバスコンサート I	2	
	第一専攻レッスン II	2			キャンバスコンサート II	2	
	第一専攻レッスン III	2			歌唱メソッド演習 I	2	
	第一専攻レッスン IV	2			歌唱メソッド演習 II	2	
	第一専攻レッスン V	2			重唱 I	2	
	第一専攻レッスン VI	2			重唱 II	2	
	第一専攻レッスン VII	2			歌曲演習 I	2	
	第一専攻レッスン VIII	2			歌曲演習 II	2	
	第二専攻レッスン I	1			歌曲演習 III	2	
	第二専攻レッスン II	1			歌曲演習 IV	2	
	第二専攻レッスン III	1			オペラ演習 I	2	
	第二専攻レッスン IV	1			オペラ演習 II	2	
	ピアノ奏法 I	4			オペラ演習 III	2	
	ピアノ奏法 II	4			オペラ演習 IV	2	
	ピアノ奏法 III	4			吹奏楽 I	2	
	ピアノ奏法 IV	4			吹奏楽 II	2	
	ピアノ奏法 V	4			吹奏楽 III	2	
	ピアノ奏法 VI	4			吹奏楽 IV	2	
	ピアノ奏法 VII	4			吹奏楽 V	2	
	ピアノ奏法 VIII	4			吹奏楽 VI	2	
	伴奏法 I	1			吹奏楽 VII	2	
	伴奏法 II	1			吹奏楽 VIII	2	
	伴奏法 III	1			合奏 I	2	
	伴奏法 IV	1			合奏 II	2	
	伴奏法 V	1			合奏 III	2	
	伴奏法 VI	1			合奏 IV	2	
	室内楽 I	1			オーケストラ I	2	
	室内楽 II	1			オーケストラ II	2	
	室内楽 III	1			オーケストラ III	2	
	室内楽 IV	1			オーケストラ IV	2	
	室内楽 V	1			オーケストラ V	2	
	室内楽 VI	1			オーケストラ VI	2	
	モスクワメソッド (ピアノ) I	2			オーケストラ VII	2	
	モスクワメソッド (ピアノ) II	2			オーケストラ VIII	2	
学科開講科目	弦楽器奏法 I	4		学科開講科目	マーチング指導法 I	1	
	弦楽器奏法 II	4			マーチング指導法 II	1	
	弦楽器奏法 III	4			マーチング指導法 III	1	
	弦楽器奏法 IV	4			マーチング指導法 IV	1	
	弦楽器奏法 V	4			マーチング指導演習 I	1	
	弦楽器奏法 VI	4			マーチング指導演習 II	1	
	弦楽器奏法 VII	4			マーチング指導演習 III	1	
	弦楽器奏法 VIII	4			マーチング指導演習 IV	1	
	弦楽四重奏 I	1			マーチング指導演習 V	1	
	弦楽四重奏 II	1			マーチング指導演習 VI	1	
	弦楽四重奏 III	1			マーチング指導演習 VII	1	
	弦楽四重奏 IV	1			マーチング指導演習 VIII	1	
	弦楽四重奏 V	1			器楽表現 (ピアノ) I	2	
	弦楽四重奏 VI	1			器楽表現 (ピアノ) II	2	
	合奏 I	1			器楽表現 (ピアノ) III	2	
	合奏 II	1			器楽表現 (ピアノ) IV	2	
	合奏 III	1			器楽表現 (ピアノ) V	2	
	合奏 IV	1			器楽表現 (ピアノ) VI	2	
	合奏 V	1			器楽表現 (ピアノ) VII	2	
	合奏 VI	1			器楽表現 (ピアノ) VIII	2	
	合奏 VII	1			音楽研究 I	2	
	合奏 VIII	1			音楽研究 II	2	
	モスクワメソッド (ヴァイオリン) I	2			音楽研究 III	2	
	モスクワメソッド (ヴァイオリン) II	2			音楽研究 IV	2	
	ピアノ伴奏演習 I	2			音楽研究 V	2	
	ピアノ伴奏演習 II	2			音楽研究 VI	2	
	ピアノ指導法 I	2			音楽研究 VII	2	
	ピアノ指導法 II	2			音楽研究 VIII	2	
	室内楽 I	2			副科三絃 I	2	
	室内楽 II	2			副科三絃 II	2	
	室内楽 III	2			副科三絃 III	2	
	室内楽 IV	2			副科三絃 IV	2	
	特別演奏法 I	2			副科三絃 V	2	
	特別演奏法 II	2			副科三絃 VI	2	
	特別演奏法 III	2			副科三絃 VII	2	
	特別演奏法 IV	2			副科三絃 VIII	2	

別表第1 音 楽 学 科 教 育 課 程 (その4)

科目区分	科 目 名	単位数		科 目 名	単位数		
		必修	選択		必修	選択	
学科開講科目	音楽総合研究Ⅰ		2				
	音楽総合研究Ⅱ		2				
	音楽総合研究Ⅲ		2				
	音楽総合研究Ⅳ		2				
	音楽総合研究Ⅴ		2				
	音楽総合研究Ⅵ		2				
	音楽総合研究Ⅶ		2				
	音楽総合研究Ⅷ		2				
	イントレーテッド・デザイン演習Ⅰ		2				
	イントレーテッド・デザイン演習Ⅱ		2				
	イントレーテッド・デザイン演習Ⅲ		2				
	イントレーテッド・デザイン演習Ⅳ		2				
	イントレーテッド・デザイン演習Ⅴ		1				
	イントレーテッド・デザイン演習Ⅵ		1				
	イントレーテッド・デザイン演習Ⅶ		1				
	イントレーテッド・デザイン演習Ⅷ		1				
	DTM・DAW音楽制作演習Ⅰ		2				
	DTM・DAW音楽制作演習Ⅱ		2				
	DTM・DAW音楽制作演習Ⅲ		2				
	DTM・DAW音楽制作演習Ⅳ		2				
	サウンドデザイン制作演習Ⅰ		1				
	サウンドデザイン制作演習Ⅱ		1				
	サウンドデザイン制作演習Ⅲ		1				
	サウンドデザイン制作演習Ⅳ		1				
	ポピュラー作編曲演習Ⅰ		1				
	ポピュラー作編曲演習Ⅱ		1				
	ポピュラー作編曲演習Ⅲ		1				
	ポピュラー作編曲演習Ⅳ		1				
	アドバンスド作編曲演習Ⅰ		1				
	アドバンスド作編曲演習Ⅱ		1				
	アドバンスド作編曲演習Ⅲ		1				
	アドバンスド作編曲演習Ⅳ		1				
	ビジュアルデザイン制作演習Ⅰ		1				
	ビジュアルデザイン制作演習Ⅱ		1				
	ビジュアルデザイン制作演習Ⅲ		1				
	ビジュアルデザイン制作演習Ⅳ		1				
	ウェブデザイン技能検定対策Ⅰ		1				
	ウェブデザイン技能検定対策Ⅱ		1				
	ウェブデザイン技能検定対策Ⅲ		1				
	ウェブデザイン技能検定対策Ⅳ		1				
	スタジオ音響演習Ⅰ		1				
	スタジオ音響演習Ⅱ		1				
	学外レコーディング実習		1				
	卒業研究		4				
					計	2 537	
					合 計	15 597	

別表3-1 現代食文化学科 教育課程（その1）

科目区分	科 目 名	単位数		科目区分	科 目 名	単位数	
		必修	選択			必修	選択
全 学 共 通 科 目	創立者松田藤子の志	1		全 学 共 通 科 目	日本の生活と文化 I	2	
	創立者松田藤子の教え	1			日本の生活と文化 II	2	
	キャンパスライフデザイン I	2			日本の生活と文化 III	2	
	キャンパスライフデザイン II	2			日本の生活と文化 IV	2	
	ITリテラシー基礎	2			日本語 I	1	
	ラーニングスキルズ		1		日本語 II	1	
	日本国憲法		2		日本語 III	1	
	心理学		2		日本語 IV	1	
	キャリアライフデザイン		1		日本語 V	1	
	Basic English A	1			日本語 VI	1	
	Basic English B	1			日本語 VII	1	
	Advanced English A		1		日本語 VIII	1	
	Advanced English B		1		日本語中級 I	1	
	健康科学	1			日本語中級 II	1	
	健康スポーツ		1		日本語中級 III	1	
	マリンスポーツ		1		日本語中級 IV	1	
	ウィンタースポーツ		1		日本語上級 I	1	
	ひとの心を動かすひとになる講座		1		日本語上級 II	1	
	英会話		1		日本語上級 III	1	
	フランス語会話		1		日本語上級 IV	1	
	イタリア語会話		1				
	ドイツ語会話		1				
	中国語会話		1				
	実践英会話		1				
	くらしき学講座	1					
	コミュニケーションデザイン		1				
	若衆実践演習		2				
	データサイエンス		2				
	大乗仏教から学ぶ人間形成 I	1					
	大乗仏教から学ぶ人間形成 II	1					
	ワークライフデザイン		2				
	社会人マナー講座		1				
	新聞活用教育(NIE)		1				
	英語資格・検定セミナー		2				
	インターンシップ		2				
	実践コミュニケーション		2				
	仕事で役立つパソコン活用法		2				
						計	14 59

別表3-1 現代食文化学科 教育課程(その2)

科目区分	科 目 名	単位数		科目区分	科 目 名	単位数	
		必修	選択			必修	選択
食活人キャリアI	1			食育企画演習	1		
食活人キャリアII	1			保育学	2		
食活人キャリアIII	1			栄養士スキルアップ実習	2		
食活人キャリアIV	1			子育てと栄養	2		
食活人キャリアV		1		食育実践演習	1		
食活人キャリアVI		1		家庭科教育法 I	2		
食活人地域フィールドワーク		1		家庭科教育法 II	2		
キャリアデザイン研修		2		家庭科教育法 III	2		
栄養士実力養成セミナー		2		家庭科教育法 IV	2		
リテールマーケティング(販売士)養成セミナー		2		教育活動実践演習	1		
教師力養成セミナーA		2		運動プログラム演習A	1		
教師力養成セミナーB		2		運動プログラム演習B	1		
フードコーディネーター養成セミナー		1		運動生理学	2		
化学基礎		2		スポーツ栄養学	2		
生物学基礎		2		スポーツフード実習	1		
食文化論	2			健康増進実践演習	1		
基礎実験	1			マーケティング論	2		
地産地消実習	1			食品加工学	2		
情報処理		2		食品加工学実習(製菓・製パン含む)	1		
経済学		2		商品開発論 I	2		
食統計学		2		商品開発論 II	2		
日本食一次予防論	2			商品開発実習 I	1		
住居学		2		商品開発実習 II	1		
家族関係学		2		商品企画開発演習	1		
家庭経営学(家庭経済学を含む)		2		デザイン基礎(色彩学・造形基礎)	1		
被服学概論		2		食生活の文化論	2		
被服実習 I		1		地域活性企画演習	2		
被服実習 II		1		食環境心理とインテリアデザイン	2		
社会福祉概論	2			フードスタイルマネジメント演習	2		
公衆衛生学(含健康管理概論)	2			店舗デザイン・メニュー開発実習	1		
食品衛生学	2			総合演習		1	
食品衛生学実験	1			卒業研究		4	
解剖生理学 I	2						
解剖生理学 II	2						
生化学	2						
病理学	2						
解剖生理学実習	1						
栄養生理・生化学実験	1						
食品学 I	2						
食品学 II	2						
食品学実験	1						
発酵食品論		2					
食品保蔵科学		2					
食品機能論		2					
調理学	2						
調理学実習 I	1						
調理学実習 II	1						
日本の料理		1					
家庭料理の知識と技能		1					
世界の料理		2					
栄養学総論		2					
栄養学各論		2					
栄養学実習 I		1					
栄養学実習 II		1					
臨床栄養学概論		2					
臨床栄養学各論		2					
臨床栄養学実習		1					
栄養指導論 I		2					
栄養指導論 II		2					
公衆栄養学 I		2					
公衆栄養学 II		2					
栄養指導実習 I		1					
栄養指導実習 II		1					
災害食計画論		2					
給食管理		2					
給食管理実習		1					
給食計画論実習		1					
給食管理校外実習		1					
校外実習総合演習		1					
ヘルスケアマネジメント実習A		1					
ヘルスケアマネジメント実習B		1					
				計	66	97	
				合 計	80	156	

別表 3-2 栄養学科 教育課程

科目区分	科 目 名	単位数		科目区分	科 目 名	単位数	
		必修	選択			必修	選択
創立者松田藤子の志	1			管理栄養士入門 I	1		
創立者松田藤子の教え	1			管理栄養士入門 II	1		
キャンパスライフデザイン I	2			食活人キャリア I	1		
キャンパスライフデザイン II	2			食活人キャリア II	1		
ITリテラシー基礎	2			食活人キャリア III			1
ラーニングスキルズ		1		食活人キャリア IV			1
日本国憲法	2			食活人キャリア V			1
心理学	2			食活人地域フィールドワーク			1
キャリアライフデザイン	1			化学基礎			2
Basic English A	1			生物学基礎			2
Basic English B	1			食料経済			2
Advanced English A		1		食文化論			2
Advanced English B		1		情報処理			2
健康科学	1			食統計学			2
健康スポーツ		1		医学概論			2
マリンスポーツ	1			日本食一次予防論			2
ウインタースポーツ	1			公衆衛生学			2
ひとの心を動かすひとになる講座	1			社会福祉概論			2
英会話	1			健康情報管理学			2
フランス語会話	1			健康情報管理実習 I			1
イタリア語会話	1			健康情報管理実習 II			1
ドイツ語会話	1			解剖生理学 I			2
中国語会話	1			解剖生理学 II			2
実践英会話	1			栄養生化学			2
くらしき学講座	1			運動生理学			2
コミュニケーションデザイン	1			病理病態学			2
若衆実践演習	2			病態生化学			2
データサイエンス	2			解剖生理学実習			1
大乗仏教から学ぶ人間形成 I	1			栄養生理・生化学実験			1
大乗仏教から学ぶ人間形成 II	1			病態生化学実習			1
ワーククライフデザイン	2			微生物学			2
社会人マナー講座	1			食品学 I			2
新聞活用教育(NIE)	1			食品学 II			2
英語資格・検定セミナー	2			食品衛生学			2
インターンシップ	2			調理学			2
実践コミュニケーション	2			調理学実習 I			1
仕事で役立つパソコン活用法	2			調理学実習 II			1
日本の生活と文化 I	2			食品学実験 I			1
日本の生活と文化 II	2			食品学実験 II			1
日本の生活と文化 III	2			食品衛生学実験			1
日本の生活と文化 IV	2			基礎栄養学 I			2
日本語 I	1			基礎栄養学 II			2
日本語 II	1			栄養学実習			1
日本語 III	1			応用栄養学 I			2
日本語 IV	1			応用栄養学 II			2
日本語 V	1			応用栄養学 III			2
日本語 VI	1			応用栄養学実習			1
日本語 VII	1			栄養教育論 I			2
日本語 VIII	1			栄養教育論 II			2
日本語中級 I	1			ヘルスカウンセリング論			2
日本語中級 II	1			栄養教育論実習 I			1
日本語中級 III	1			栄養教育論実習 II			1
日本語中級 IV	1			公衆栄養学 I			2
日本語上級 I	1			公衆栄養学 II			2
日本語上級 II	1			公衆栄養学実習			1
日本語上級 III	1			臨床栄養学 I			2
日本語上級 IV	1			臨床栄養学 II			2
				臨床栄養学実習 I			1
				臨床栄養学実習 II			1
				栄養治療学			2
				臨床栄養管理論			2
				フードシステム論			2
				給食経営管理論			2
				給食経営管理実習 I			1
				給食経営管理実習 II			1
				ヘルスケアマネジメント実習A			1
				ヘルスケアマネジメント実習B			1
				総合演習 I			1
				総合演習 II			1
				総合演習 III			1
				総合演習 IV			1
				給食管理校外実習			1
				臨床栄養学臨地実習			1
				公衆栄養学臨地実習			1
				給食経営管理臨地実習			2
				栄養学演習			2
				卒業研究			2
				計	92	26	
				合 計	106	85	
全 学 共 通 科 目	教 科 職 目 開 連	教 科 職 目 開 連		栄養教諭論 I			2
		教 科 職 目 開 連		栄養教諭論 II			2
		教 科 職 目 開 連		栄養教諭論演習			1
		教 科 職 目 開 連		計			5
	計	14	59	総 合 計	106	90	

別表3-3 子ども教育学科 教育課程

科目区分	科 目 名	単位数		科目区分	科 目 名	単位数	
		必修	選択			必修	選択
全 学 共 通 科 目	創立者松田藤子の志	1		学 科 開 講 科 目	リトミック	2	
	創立者松田藤子の教え	1			子ども文化 I	1	
	ギャンバースライフデザイン I	2			子ども文化 II	1	
	ギャンバースライフデザイン II	2			国語 I (書写を含む。)	2	
	ITリテラシー基礎	2			国語 II	1	
	ラーニングスキルズ	1			社会 I	2	
	日本国憲法	2			社会 II	1	
	心理学	2			算数 I	2	
	キャリアライフデザイン	1			算数 II	1	
	Basic English A	1			理科 I	1	
	Basic English B	1			理科 II	1	
	Advanced English A	1			生活 I	2	
	Advanced English B	1			生活 II	1	
	健康科学	1			音楽基礎 I	1	
	健康スポーツ	1			音楽基礎 II	1	
	マリンスポーツ	1			ピアノ演習 I	1	
	ワインタースポーツ	1			ピアノ演習 II	1	
	ひとつの動かすひとになる講座	1			ピアノ演習 III	1	
	英会話	1			ピアノ演習 IV	1	
	フランス語会話	1			ピアノ演習 V	1	
	イタリア語会話	1			ピアノ演習 VI	1	
	ドイツ語会話	1			ピアノ演習 VII	1	
	中国語会話	1			ピアノ演習 VIII	1	
	実践英会話	1			声楽 I	1	
	くらしき学講座	1			声楽 II	1	
	コミュニケーションデザイン	1			弾き歌い I	1	
	若衆実践演習	2			弾き歌い II	1	
	データサイエンス	2			弾き歌い III	1	
	大乗仏教から学ぶ人間形成 I	1			弾き歌い IV	1	
	大乗仏教から学ぶ人間形成 II	1			図画工作 I	1	
	ワークライフデザイン	2			図画工作 II	1	
	社会人マナー講座	1			家庭 I	2	
	新聞活用教育(NIE)	1			家庭 II	1	
	英語資格・検定セミナー	2			体育 I	1	
	インターネット	2			体育 II	1	
	実践コミュニケーション	2			小学校英語 I	2	
	仕事で役立つパソコン活用法	2			小学校英語 II	1	
	日本語 I	1			保育内容 (健康) の指導法	2	
	日本語 II	1			保育内容 (人間関係) の指導法	2	
	日本語 III	1			保育内容 (環境) の指導法	2	
	日本語 IV	1			保育内容 (言葉) の指導法	2	
	日本語 V	1			保育内容 (表現) の指導法	2	
	日本語 VI	1			国語科指導法 (書写を含む。)	2	
	日本語 VII	1			社会科指導法	2	
	日本語 VIII	1			算数科指導法	2	
	日本語中級 I	1			理科指導法	2	
	日本語中級 II	1			生活科指導法	2	
	日本語中級 III	1			音楽科指導法	2	
	日本語中級 IV	1			図画工作科指導法	2	
	日本語上級 I	1			家庭科指導法	2	
	日本語上級 II	1			体育科指導法	2	
	日本語上級 III	1			小学校英語指導法	2	
	日本語上級 IV	1			道徳の理論および指導法	2	
	計	14	51		総合的な学習の時間の指導法	2	
	特別活動の指導法				特別活動の指導法	1	
	初等教育方法論 (情報通信技術の活用を含む。)				初等教育方法論 (情報通信技術の活用を含む。)	2	
	特別支援教育総論				特別支援教育総論	2	
	発達障害児教育総論				発達障害児教育総論	2	
	視覚障害児教育総論				視覚障害児教育総論	2	
	聴覚障害児教育総論				聴覚障害児教育総論	1	
	重複障害児教育総論				重複障害児教育総論	1	
	知的障害児の心理・生理・病理				知的障害児の心理・生理・病理	2	
	肢体不自由児の心理・生理・病理				肢体不自由児の心理・生理・病理	2	
	病弱児の心理・生理・病理				病弱児の心理・生理・病理	2	
	知的障害児の教育 I				知的障害児の教育 I	2	
	肢体不自由児の教育 I				肢体不自由児の教育 I	2	
	病弱児の教育 I				病弱児の教育 I	2	
	知的障害児の教育 II				知的障害児の教育 II	2	
	肢体不自由児の教育 II				肢体不自由児の教育 II	2	
	病弱児の教育 II				病弱児の教育 II	2	
	特別支援学校教育実習 (事前事後指導含む。)				特別支援学校教育実習 (事前事後指導含む。)	3	
	発達支援理論演習				発達支援理論演習	2	
	発達支援実践演習				発達支援実践演習	2	
	行動・学習支援理論演習				行動・学習支援実践演習	2	
	自立活動理論演習				自立活動理論演習	2	
	自立活動実践演習				自立活動実践演習	2	
	保育実習指導 I (施設)				保育実習指導 I (施設)	1	
	保育実習指導 I (保育所)				保育実習指導 I (保育所)	1	
	保育実習 I (施設)				保育実習 I (施設)	2	
	保育実習 I (保育所)				保育実習 I (保育所)	2	
	保育実習 II				保育実習 II	1	
	保育実習 III				保育実習 III	1	
	保育実習 III				保育実習 III	1	
	教育実習 (事前事後指導含む。)				教育実習 (事前事後指導含む。)	5	
	教育実習 I (事前事後指導含む。)				教育実習 I (事前事後指導含む。)	3	
	教育実習 II (事前事後指導含む。)				教育実習 II (事前事後指導含む。)	3	
	保育・教職実践演習 (幼・小)				保育・教職実践演習 (幼・小)	2	
	教職実践演習 (幼・小)				教職実践演習 (幼・小)	2	
	保育・教職インターンシップ				保育・教職インターンシップ	1	
	ゼミナール I				ゼミナール I	1	
	ゼミナール II				ゼミナール II	1	
	ゼミナール III				ゼミナール III	2	
	ゼミナール IV				ゼミナール IV	2	
	計	21	209				
	△	260	260				

別表5 教職に関する科目

区分	科 目 名	単位数	免許、教科別必修単位数			備 考
			音楽	家庭	栄養	
教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	2	2	2	2	
	教職概論	2	2	2	2	
	教育の制度と経営	2	2	2	2	
	教育心理学	2	2	2	2	
	特別支援教育総論	1	1	1	1	
	教育課程総論	2	2	2	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育指導論	2	2	2	2	
	総合的な学習の時間の指導法	1	1	1	1	
	特別活動の指導法	1	1	1	1	
	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2	2	2	2	
	生徒・進路指導論	2	2	2		
	生徒指導の理論及び方法	1			1	
	教育相談の理論と方法	2	2	2	2	
教育実践に関する科目	教育実習指導	1	1	1		
	教育実習	4	4	4		
	栄養教育実習指導	1			1	
	栄養教育実習	1			1	
	教職実践演習（中・高）	2	2	2		
	教職実践演習（栄養教諭）	2			2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	音楽科教育法Ⅰ	2	2			
	音楽科教育法Ⅱ	2	2			
	音楽科教育法Ⅲ	2	2			
	音楽科教育法Ⅳ	2	2			
	家庭科教育法Ⅰ	2		2		
	家庭科教育法Ⅱ	2		2		
	家庭科教育法Ⅲ	2		2		
	家庭科教育法Ⅳ	2		2		

別表6 入学検定料、授業料等

納入金目別	学科・科目別	金額	該当条項
入学検定料	音楽学部 1年次入学 3年次編入学 食文化学部 1年次入学 3年次編入学 子ども教育学部 1年次入学 研究生 音楽学部 食文化学部 科目等履修生 聴講生	30,000 30,000 30,000 30,000 30,000 15,000 10,000 5,000 5,000	第14条 第14条 第14条 第14条 第14条 第36条 第36条 第36条 第36条
入学金	音楽学部 音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コース 1年次入学 学内 学外 3年次編入学 学内 学外 音楽学科演奏芸術コース 1年次入学 学内 学外 3年次編入学 学内 学外 音楽学科教育文化コース 1年次入学 学内 学外 3年次編入学 学内 学外 食文化学部 1年次入学 学内 学外 3年次編入学 学内 学外 子ども教育学部 1年次入学 学内 学外 3年次編入学 学内 学外 研究生 音楽学部 食文化学部 科目等履修生 聴講生	125,000 250,000 350,000 500,000 125,000 250,000 350,000 500,000 125,000 250,000 350,000 500,000 125,000 250,000 350,000 500,000 125,000 250,000 200,000 250,000 125,000 250,000 125,000 250,000 185,000 130,000 25,000 20,000	第24条 第36条 第36条 第36条 第36条
授業料	音楽学部 音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コース 1年次入学 3年次編入学 音楽学科演奏芸術コース 1年次入学 3年次編入学 音楽学科教育文化コース 1年次入学 3年次編入学 食文化学部 子ども教育学部 研究生 音楽学部 食文化学部	1,200,000 1,100,000 1,128,000 1,100,000 1,000,000 1,000,000 740,000 700,000 270,000 180,000	第24条 第24条 第24条 第24条 第24条 第24条 第24条 第24条 第36条 第36条
教育運営費	音楽学部 食文化学部 現代食文化学科 栄養学科 子ども教育学部 研究生 音楽学部 食文化学部	620,000 300,000 400,000 300,000 215,000 140,000	第24条 第24条 第24条 第24条 第36条 第36条
受講料 (1単位につき)	科目等履修生	講義科目 演習・実験・実習科目 音楽実技科目	16,500 33,000 35,000
	聴講生	講義科目 演習・実験・実習科目 音楽実技科目	15,000 30,000 32,000

別表 7

食文化学部 栄養学科

食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成課程 必修科目

別表区分	科目	本学開講科目	単位
A群 化学関係	有機化学 分析化学	栄養生化学 食品学実験 I	2 1
B群 生物化学関係	生物化学 食品化学 生理学 食品分析学	解剖生理学 I 栄養生理・生化学実験 食品学 I 食品学 II 解剖生理学 II 解剖生理学実習 食品学実験 II	2 1 2 2 2 1 1
C群 微生物学関係	微生物学	微生物学	2
D群 公衆衛生学関係	公衆衛生学 食品衛生学 衛生行政学 疫学	公衆衛生学 健康情報管理学 食品衛生学 食品衛生学実験 公衆栄養学 I 公衆栄養学 II	2 2 2 1 2 2
単位小計 (A~D)			2 7
E群 その他の食品 関連科目		基礎栄養学 I 基礎栄養学 II 調理学 病理病態学 フードシステム論 給食経営管理論 給食経営管理実習 I 給食経営管理実習 II	2 2 2 2 2 2 1 1
単位小計 (E)			1 4
単位総計			4 1

別表第8

食文化学部 現代食文化学科

食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成課程 必修科目

学科	科目	本学開講科目	単位
化学	分析化学	基礎実験	1
	有機化学	生化学	2
生物化学	生物化学	解剖生理学 I 栄養生理・生化学実験	2 1
	食品化学	食品学 I 食品学 II 食品機能論	2 2 ※2
	生理学	解剖生理学 II 解剖生理学実習	2 1
	食品分析学	食品学実験	1
微生物学	食品微生物学	発酵食品論	※2
	食品保存学	食品保藏科学	※2
公衆衛生学	食品衛生学	食品衛生学 食品衛生学実験	2 1
	公衆衛生学	公衆衛生学	2
	衛生行政学	公衆栄養学 I	2
	疫学	公衆栄養学 II	2
単位小計			29
その他の食品 関連科目		調理学	2
		栄養学総論	2
		栄養学各論	2
		栄養学実習 I	1
		病理学	2
		給食管理	2
		給食管理実習	1
		給食計画論実習	1
単位小計			13
単位総計			42

※選択必修